

# 弘法さんかわら版

皆さんこんにちは。早いもので今年も残すところあと十日あまり。一年間、かわら版をご愛読頂きましてありがとうございます。今年も締めくくりに、今回は、**孔雀明王(くじゃくみぎょうおう)**についてお伝えいたします。

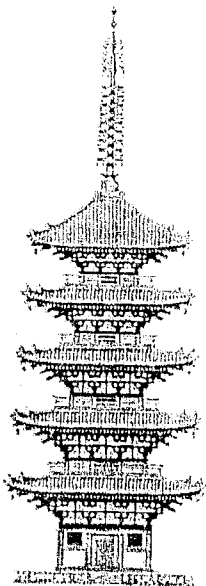
## ★三毒を取り除く

この明王、その名のとおり、孔雀に乗っているのが最大の特徴です。お釈迦さまの故郷、インドでは、昔からコブラなどの毒蛇が多く、大いに恐れられていました。孔雀はその毒蛇の天敵であり、毒蛇や害虫を喰べる**益鳥**として大切にされてきました。

そうした孔雀の特徴に因んで、孔雀明王には、人間の持つ**貪り、嗔り(いかり)、痴行の三毒**を喰らって、煩惱を取り除く功德があるという信仰が生まれました。

また、孔雀は**雨期の到来**を告げる鳥**慈雨(じう)**をもたらずありがたい鳥とされ、**インドの国鳥**でもあります。

このため、孔雀明王は**雨乞いの御利益**があると信じられています。



## ★優しく、女性的な表情

前号までにお伝えしましたように、明王と言えば怒りに満ちた恐ろしい顔、**忿怒相(ふんぬそう)**が本来の特徴です。ところが、孔雀明王は、明王の中で唯一、**柔和で女性的な表情**をしています。そのため、**孔雀仏母、孔雀王母菩薩**とも呼ばれます。

**一面四臂**(顔が一つ、腕が四本)の**お姿**で、四本の腕にそれぞれ**俱縁果**

孔雀明王



(**ぐえんか**)、**吉祥果(きっしょうか)**、**蓮華**、孔雀の羽を持っています。俱縁果は**気力と体力を高める伝説上の柑橘系の果物**。吉祥果は、**魔除けに効果**がある**ザクワ**の実のことです。

発行編集部

大塚精平事務所

☎052-757-1955

kouhei@oh-kouhei.org

★孔雀明王とお稲荷さんが一緒

さて、残念ながら、四国八十八箇所霊場に孔雀明王をご本尊とする札所はありません。

しかし、**第四十一番札所の稲荷山龍光寺**(いなざんりゅうこうじ)は、ご本尊(十一面観世音菩薩)の脇侍のひとつとして孔雀明王が祀られています(もうひとつの脇侍は毘沙門天)。

「え、お寺なのに稲荷山?」と思われた方がいらっしやるかもしれませんね。実は、龍光寺は四国八十八箇所霊場の中で唯一**神様と仏様が同居**している札所です。

この地を訪れた弘法大師の前に**稲穂を背負った老人**が現れ、「仏法を守護し諸民に利益せん」と言い残し姿を消したそうです。大師はこの老人こそ**五穀豊穡**をもたらす**稲荷明神**であると確信してその尊像をつくり、**神仏習合**の珍しい札所が誕生しました。

★覚王山と一宮にも龍光寺

**日本最小の覚王山八十八ヶ所霊場**にも、もちろん第四十一番札所、龍光寺の写しがあります。場所は市立商業高校の脇の**D地区**。一度のお参りで神仏の両方のご加護があるかもしれせん。是非お出掛けください。

一宮市にも神仏習合の**龍光寺**とい

うお寺があります。ご本尊はやはり十一面観世音菩薩。愛知県指定文化財にもなっております。

★年明けは天部編

今年の干支(えと)は酉(とり)。酉年の守り本尊は十月号でお伝えした**不動明王**でしたが、**戌(いぬ)**年の来年は**長寿**にご利益がある**阿弥陀如来**に選手交代。

守り本尊

卯(う)年生まれ 千手観音菩薩	戌(いぬ)年生まれ 阿弥陀如来	酉(とり)年生まれ 不動明王	申(さる)年生まれ 大日如来	未(うま)年生まれ 勢至菩薩
辰(たつ)年生まれ 普賢菩薩	卯(う)年生まれ 文殊菩薩	寅(とら)年生まれ 虚空蔵菩薩	丑(うし)年生まれ 虚空蔵菩薩	子(ね)年生まれ 観世音菩薩

今年、年初より仏像をテーマとして、菩薩、如来、明王のお話をお伝えしてきました。年明けからは**天部編**をお送りします。**インド(天竺)**に起源のある天部には、個性豊かな仏像が目白押しです。乞うご期待。

来年もご愛読のほど、どうぞ宜しく  
 お願い申し上げます。それでは良いお年をお迎えください。